

岩盤ボーリング柱状図

調 査 名 主要地方道 三次高野線 測量設計業務委託 (道路災害防除)

事 業 ・ 工 事 名

調査目的及び調査対象 道路 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	Bor.No.3	調査位置	広島県庄原市口和町 地内	北 緯	34° 59' 01.6298"
発注機関	広島県北部建設事務所 庄原支所	調査期間	令和2年 5月11日～ 令和2年 5月20日	東 経	132° 52' 03.7370"
調査業者名	株式会社荒谷建設コンサルタント 電話 082-292-5482	主任技師	加藤 弘徳 地質調査技師 登録番号: 第19827号	現代 場 岸本 剛 地質調査技師 登録番号: 第27030号	コ 鑑 定 者 岸本 剛 地質調査技師 登録番号: 第27030号
ボーリング責任者	松長 毅 地質調査技師 登録番号: 第21078号	試錐機	東邦D0-D型	ポンプ	東邦製BG-3C型
孔口標高	TP 576.58m	角 度	180° 上 0° 下 0°	方 向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	17.00m	地盤勾配	35° 鉛直 90°	使用機種	東邦D0-D型

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	工学的地質区分名 (模様)	工学的地質区分名	色 調	風 化 の 程 度	変 質 の 程 度	硬 質 の 程 度	コ ア 形 状	割 れ 目 の 状 態	岩 級 区 分	コア採取率 (%) 最大コア長 cm RQD [%]	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					室内試験	削孔状況					
															深度 - N 値 図	N 値	深 度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量		自沈時の貫入量	削孔速度 (cm/h)	削孔径 (mm)	給 送 水 量 (L/min)	送 水 量 (L/min)	削 水 量 (L/min)
1	575.33	1.25	礫混じり砂	流紋岩	茶	w4		D	V	d	D	0 [0] (100)	GL-0.0~0.2m 腐葉土の10~30mm程度の角礫混在。細砂~粗砂。若干細粒分含む。ケーシング挿入時の75mm程度の玉石混入。 主砂状~礫状コアとして採取。	5/12 無し	0	1.15	35	300	貫入不能	5/11	66	0	0	0	0	0
2	574.88	1.70		流紋岩	黄褐	w4		C	IV	c	CL	16 [16] (100)	GL-1.7m以深 岩片状~短柱状コアとして採取される。岩片は硬質だが、縦・水平方向の亀裂に富む。亀裂面には褐色粘土が薄く付着する。	5/13 3.50	35	1.45	2.00	貫入不能	5/11	64	350	200	0	0	0	0
3				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	II	b	CM	29 [53] (100)	GL-4.5m付近から逸水。	5/19 4.80	50	3.00	貫入不能	5/11	64	200	350	0	0	0	0	
4				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	C		c	CL	20 [47] (100)	5.2m以深、連続的に縦亀裂が発達し、亀裂面には褐色粘土が薄く付着する。	5/19 4.80	50	4.00	貫入不能	5/11	64	400	350	0	0	0	0	
5				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	C		c	CL	0 [0] (100)	7.7~14.2m、断続的に破碎し、局部的に礫状を呈する。亀裂は開口し、破碎岩および褐色流入粘土を挟在する。	5/19 4.80	50	5.00	貫入不能	5/11	64	400	350	0	0	0	0	
6				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	C		c	CL	0 [0] (100)	9.3~9.8m間、微細亀裂が密集し、コア肌粗く、表面は褐色を呈する。	5/19 4.80	50	6.00	貫入不能	5/11	64	400	350	0	0	0	0	
7				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	III	b	CM	17 [27] (100)	10.4~12.35m、部分的に硬質な箇所はあるが、全体にコア表面粗く褐色味を帯び、岩芯まで風化する。広く礫状コアをなし、指圧粉砕が可能な部分がある。	5/19 4.80	50	7.00	貫入不能	5/11	64	150	350	0	0	0	0	
8				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	C		c	CL	11 [11] (100)	亀裂の増減を繰り返す流紋岩。岩片は硬質。	5/19 4.80	50	8.00	貫入不能	5/11	64	300	350	0	0	0	0	
9				流紋岩	暗~褐灰	w3	h2	IV		c	CL	0 [0] (100)	12.8~13.3m、80°の開口亀裂あり、褐色流入粘土を厚く挟在。	5/19 4.80	50	9.00	貫入不能	5/11	64	350	350	0	0	0	0	
10	566.18	10.40		流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	III	b	CM	0 [0] (100)	14.0~14.2m、開口した鉛直亀裂に流入粘土が付着する。	5/19 4.80	50	10.00	貫入不能	5/11	64	250	350	0	0	0	0	
11				流紋岩	黄褐	w3	h2	C	V	c	CL	0 [0] (100)	14.2m以深、亀裂の増減を繰り返す。岩片状~短柱状コアが入り交じる。	5/19 4.80	50	11.00	貫入不能	5/11	64	150	350	0	0	0	0	
12	564.23	12.35		流紋岩	黄褐	w3	h2	C	V	c	CL	0 [0] (100)		5/19 4.80	50	12.00	貫入不能	5/11	64	150	350	0	0	0	0	
13				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	II	b	CM	37 [37] (100)		5/19 4.80	50	13.00	貫入不能	5/11	64	200	350	0	0	0	0	
14				流紋岩	暗~褐灰	w3	h2	C	III	c	CL	18 [18] (100)		5/19 4.80	50	14.00	貫入不能	5/11	64	250	350	0	0	0	0	
15				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	II	b	CM	27 [61] (100)		5/19 4.80	50	15.00	貫入不能	5/11	64	400	350	0	0	0	0	
16				流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	II	b	CM	21 [21] (100)		5/19 4.80	50	16.00	貫入不能	5/11	64	250	350	0	0	0	0	
17	559.58	17.00		流紋岩	暗~褐灰	w2	h1	B	III	b	CM	0 [0] (100)		5/19 4.80	50	17.00	貫入不能	5/11	64	300	350	0	0	0	0	